

経営比較分析表（平成29年度決算）

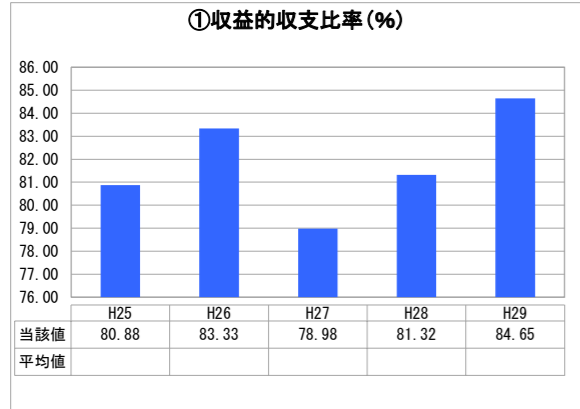
岡山県 早島町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cd1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	99.14	83.18	2,812

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
12,490	7.62	1,639.11
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
12,377	5.09	2,431.63

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
[]	平成29年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



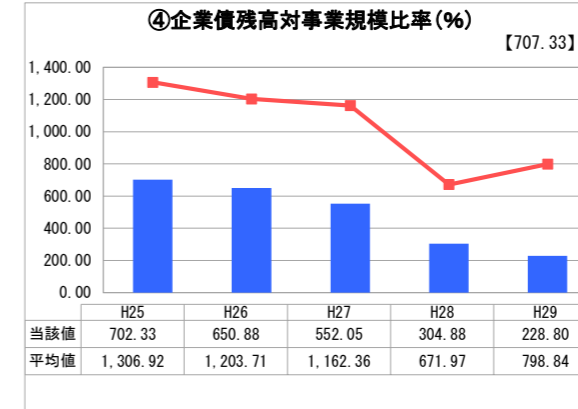
「単年度の収支」



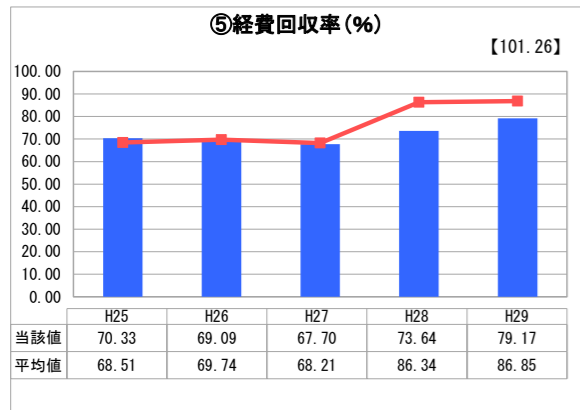
「累積欠損」



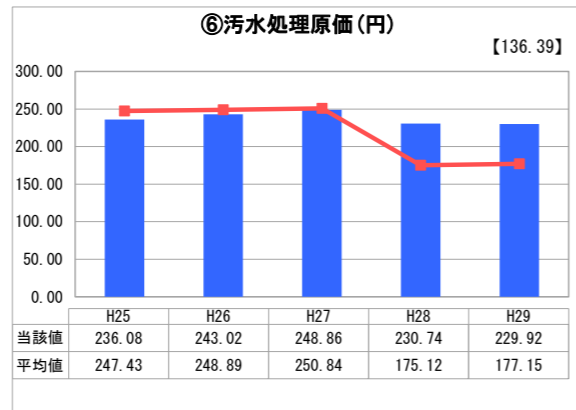
「支払能力」



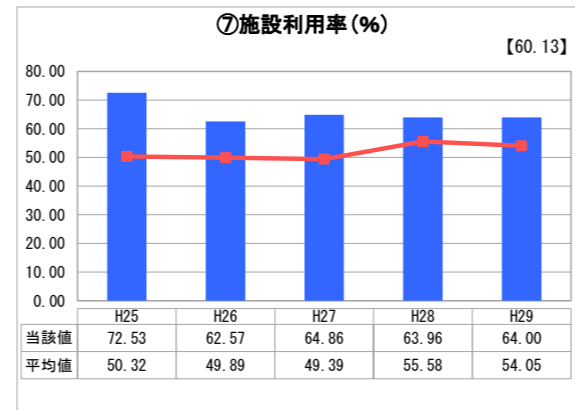
「債務残高」



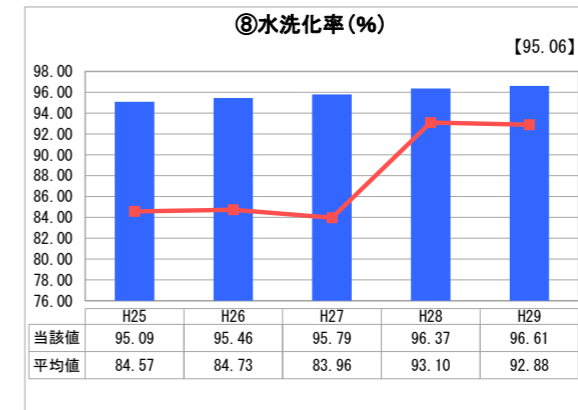
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

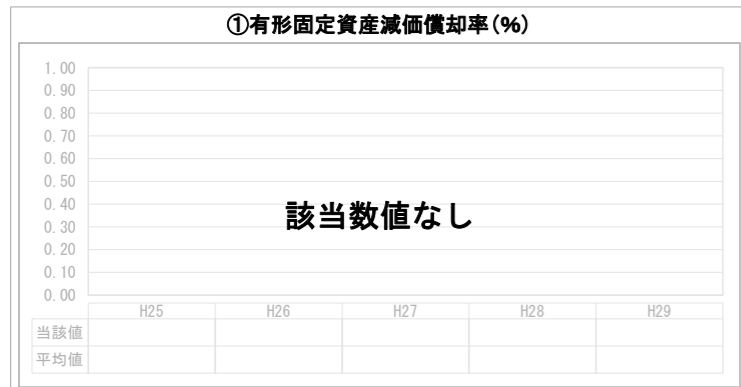


「施設の効率性」



「使用料対象の捕捉」

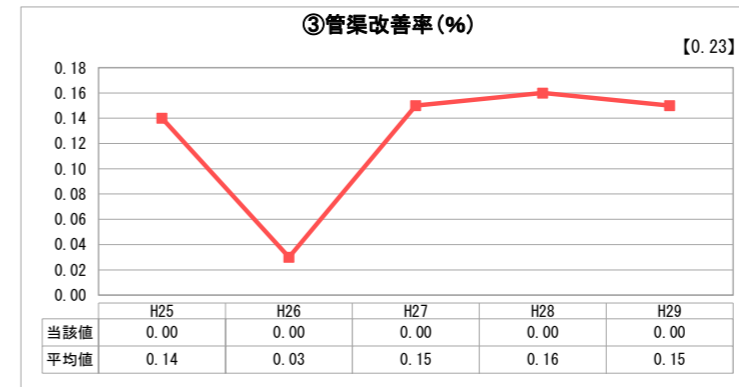
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

本町の下水道事業は、施設利用率、水洗化率ともに平均を上回っており、施設が効率的に運営されています。財政状態の健全性については、債務残高が平均より低いものの、経費回収率については平均を下回っており適正な料金とするため平成29年度に料金改定を行いました。

2. 老朽化の状況について

平成28年度より長期的な視点で下水道施設全体の老朽化の進展状況を考慮し、施設全体を対象としたストックマネジメントを策定し、現在、計画に基づき調査・点検を行っています。

全体総括

平成2年度の早島処理分区の供用開始より25年以上が経過し、今後は維持管理が主な支出となるので、計画的な施設管理が必要となります。補助事業の活用等、適切な調査点検により計画的な改修を行い、施設の長寿命化を図ります。また、上記の支出の増加に伴い、今後さらなる料金の改定が必要となります。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。